

保証四季報



2021年

a quarterly information magazine



号



下北山村

企業とともに未来を拓く



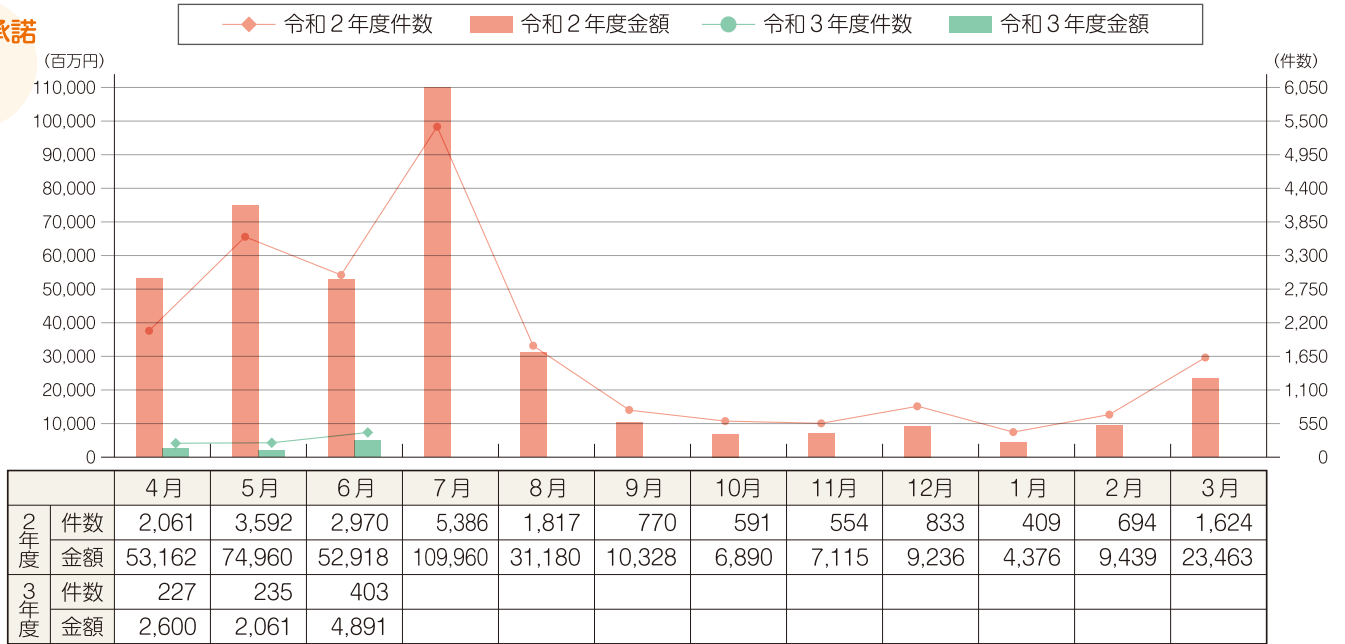
奈良県信用保証協会

Contents

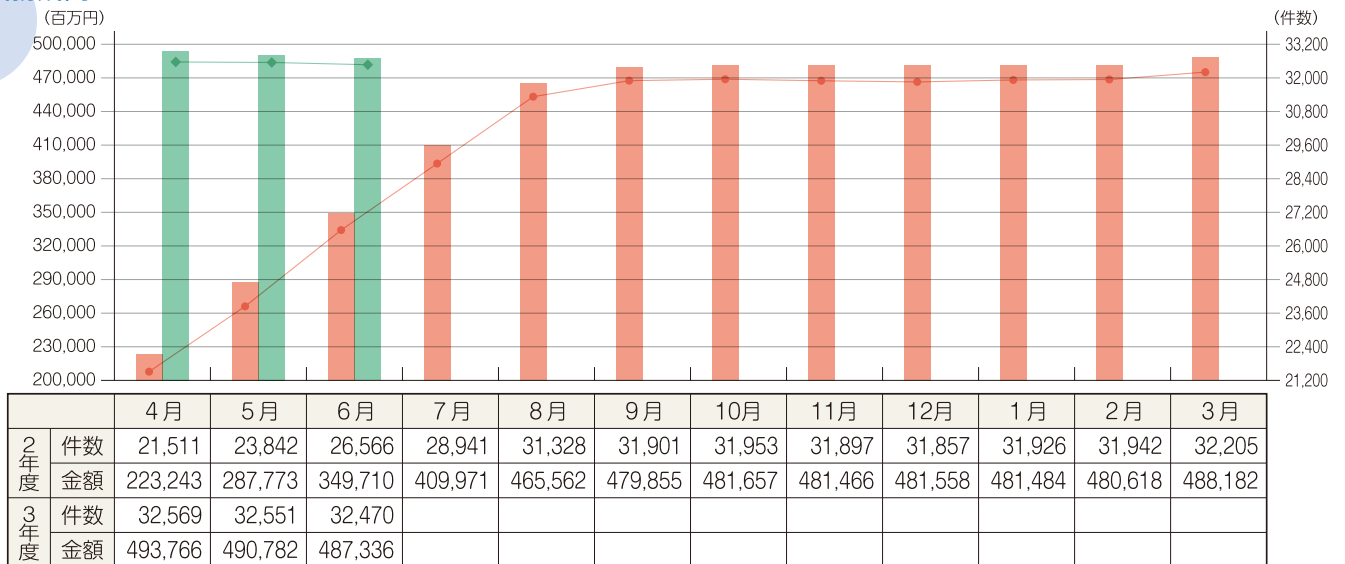
- 保証動向・金融機関別保証状況 2
- 制度別保証状況・業種別保証状況 4
- 金融機関紹介／奈良中央信用金庫 畠田支店 ... 6
- ほしよれば 8
令和2年度 トータルサポート店舗への感謝状贈呈について
令和2年度 職員表彰について
信用保証委託契約書の徴求時期変更について
- 市町村紹介／下北山村 14

保証動向

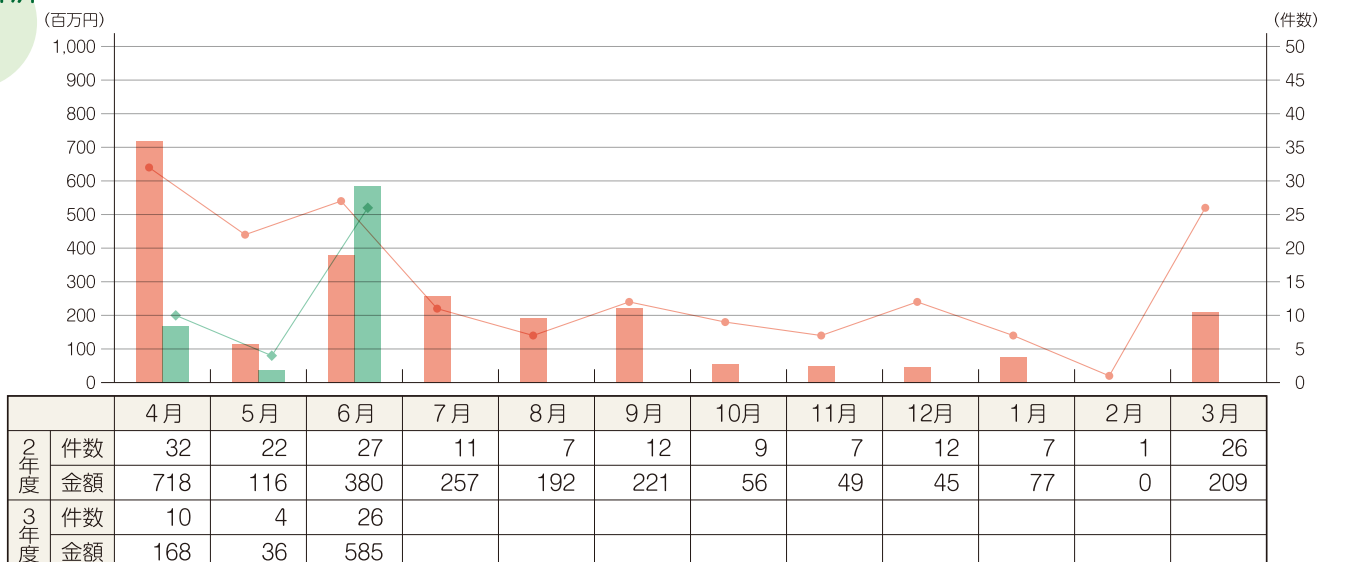
保証承諾



保証債務残高



代位弁済



令和3年度累計（令和3年4月～6月）

（単位：千円）

	保証承諾			保証債務残高			代位弁済		
	件数	金額	前年比	件数	金額	前年比	件数	金額	前年比
りそな銀行	13	356,000	5.9	880	20,556,337	131.2	2	11,970	7.7
三井住友銀行	0	0	－	141	3,377,055	91.1	0	0	－
三菱UFJ銀行	1	45,000	12.9	142	2,345,064	165.4	0	0	－
みずほ銀行	0	0	－	42	958,873	332.4	0	0	－
都市銀行	14	401,000	5.9	1,205	27,237,328	129.2	2	11,970	7.7
南都銀行	327	4,256,337	4.8	14,591	237,347,669	136.7	22	493,706	67.0
京都銀行	9	80,000	1.1	1,026	18,766,397	178.5	3	17,188	－
紀陽銀行	5	72,000	2.9	350	7,365,945	199.0	0	0	－
関西みらい銀行	6	129,000	7.1	240	4,819,415	150.6	0	0	－
三十三銀行	5	117,000	－	221	2,900,189	－	0	0	－
百五銀行	0	0	－	4	18,276	57.7	0	0	－
地方銀行	352	4,654,337	4.6	16,432	271,217,891	141.9	25	510,894	61.3
中京銀行	10	86,000	4.4	306	6,292,143	134.3	0	0	－
第二地方銀行	10	86,000	4.4	306	6,292,143	134.3	0	0	－
大和信用金庫	180	1,132,210	4.7	5,946	71,675,320	148.8	7	182,977	140.5
奈良中央信用金庫	215	2,273,030	8.1	5,505	67,457,220	127.4	3	65,688	209.5
奈良信用金庫	67	615,000	4.7	2,360	31,491,692	135.3	2	11,296	50.1
京都中央信用金庫	12	179,900	6.3	344	5,862,129	175.2	0	0	－
大阪シティ信用金庫	3	88,000	9.6	112	2,652,878	208.6	0	0	－
新宮信用金庫	6	42,280	29.7	52	540,599	152.0	0	0	－
北伊勢上野信用金庫	0	0	－	18	260,400	268.2	0	0	－
信用金庫	483	4,330,420	6.3	14,337	179,940,238	139.0	12	259,961	115.8
近畿産業信用組合	6	80,000	15.2	137	2,068,797	313.0	0	0	－
信用組合	6	80,000	15.2	137	2,068,797	313.0	0	0	－
商工組合中央金庫	0	0	－	53	579,573	111.6	1	5,070	1,684.8
政府系金融機関	0	0	－	53	579,573	111.6	1	5,070	1,684.8
合計	865	9,551,757	5.3	32,470	487,335,970	139.4	40	787,895	64.9



制度別保証状況

令和3年度累計（令和3年4月～6月）

（単位：千円）

保証制度名	保証承諾			保証債務残高			代位弁済					
	件数	金額	前年比	件数	金額	前年比	件数	金額	前年比			
協会	一般	74	936,227	103.6	3,198	37,102,426	61.2	6	79,983	19.7		
	夏季特別	20	116,000	773.3	476	1,037,647	39.0	1	3,835	72.6		
	夏季特別（一括）	3	29,000	59.2	8	65,500	50.4	0	0	—		
	事業性評価保証	8	247,000	484.3	94	2,290,694	76.9	0	0	—		
	短期継続ワイド保証	42	1,101,000	289.4	450	11,575,945	98.7	0	0	—		
	短期継続保証	42	841,890	105.5	206	4,056,697	68.7	0	0	—		
	フレッシュ15	4	20,000	78.4	190	452,971	52.3	0	0	—		
	集約ローン	1	30,000	32.6	130	3,633,057	76.6	0	0	—		
	当座貸越	8	197,000	189.4	78	1,321,428	78.2	0	0	—		
	会	アドバンス当貸	4	130,000	89.7	77	2,009,734	79.1	0	0	—	
		カードローン	9	55,000	196.4	83	549,140	80.6	0	0	—	
		リトルカード	24	69,800	136.9	209	558,696	69.1	0	0	—	
		事業承継特別	1	10,000	—	1	32,498	—	0	0	—	
		伴走支援型特別保証	15	264,600	—	12	199,239	—	0	0	—	
制		危機関連	1	2,000	0.4	14	435,895	103.7	0	0	—	
		経営安定関連（セーフティネット）	6	196,000	27.2	725	12,001,425	64.7	6	182,280	86.6	
		特定社債	3	344,000	89.6	152	7,191,120	116.0	0	0	—	
		全国小口	17	62,810	143.4	205	487,355	62.3	0	0	—	
		無担保パワフル保証	3	117,000	292.5	580	11,280,238	71.5	0	0	—	
		デラックス100	7	210,000	115.4	125	4,242,244	71.0	0	0	—	
		2021特別保証	72	943,300	—	36	535,130	—	0	0	—	
		2020特別保証	1	5,000	12.5	17	217,328	589.2	0	0	—	
		ロングラン	1	32,000	84.2	3	101,365	266.8	0	0	—	
	合計	366	5,959,627	128.7	8,555	113,609,608	69.1	23	584,284	72.7		
	県	経営強化	20	164,000	267.5	408	2,226,832	52.6	1	19,365	240.0	
		小規模企業者支援資金	24	107,250	233.2	175	544,542	68.9	0	0	—	
		地域産業振興	1	42,000	300.0	108	500,571	67.2	0	0	—	
		大規模経済危機等対策資金	5	26,500	—	5,652	124,489,702	154.4	1	50,000	—	
セーフティネット		2	1,500	—	2,661	68,050,780	159.6	1	4,580	233.4		
制		コロナ対応資金	104	1,332,700	10.8	9,173	111,885,459	1517.2	7	74,385	—	
		新型コロナウイルス感染症対応【伴走支援型】	47	510,100	—	29	347,877	—	0	0	—	
		創業支援	34	192,470	178.2	511	2,115,425	114.9	1	2,631	20.9	
		チャレンジ応援資金	32	485,010	487.9	540	7,010,125	104.7	0	0	—	
		新エネルギー等対策資金	6	113,700	255.5	110	1,352,992	104.3	0	0	—	
合計	275	2,975,230	1.7	21,842	369,527,227	208.4	13	192,844	48.6			
市	奈良市	38	124,300	282.2	443	851,472	43.5	1	1,515	77.1		
	大和高田市	6	30,500	98.7	290	772,916	58.3	0	0	—		
	大和郡山市	9	51,000	1700.0	76	149,600	49.5	1	1,839	255.9		
	天理市	7	29,000	—	148	214,388	50.4	0	0	—		
	町	橿原市	135	269,800	843.1	440	883,312	59.0	0	0	—	
		桜井市	3	16,000	123.1	108	218,691	50.7	0	0	—	
		五條市	0	0	—	1	2,238	87.7	0	0	—	
	村	御所市	0	0	—	2	1,250	8.2	0	0	—	
		生駒市	7	38,700	595.4	146	404,768	51.9	2	7,412	—	
		香芝市	8	25,100	193.1	180	329,842	57.5	0	0	—	
		制	葛城市	5	16,000	533.3	55	97,796	57.5	0	0	—
			宇陀市	2	4,000	—	36	41,370	32.6	0	0	—
			田原本町	1	5,000	—	112	183,171	59.9	0	0	—
			平群町	1	2,000	—	11	16,382	63.9	0	0	—
			吉野町	0	0	—	16	18,661	31.9	0	0	—
			明日香村	2	5,500	—	9	13,276	26.7	0	0	—
			合計	224	616,900	424.2	2,073	4,199,135	52.2	4	10,766	77.9

※当年度・前年度ともに利用のない制度については、表示を省略しています。

業種別保証状況

令和3年度累計（令和3年4月～6月）

（単位：千円）

業 種 名	保 証 承 諾			保証債務残高			代 位 弁 済		
	件 数	金 額	前年比	件 数	金 額	前年比	件 数	金 額	前年比
製造業									
ゴム・プラスチック工業	14	133,000	2.4	723	16,023,371	130.9	0	0	—
ゴム製品製造業	3	62,000	7.8	130	2,431,187	136.4	0	0	—
その他の工業	33	292,500	7.4	1,051	11,673,483	147.5	0	0	—
ソフトウェア業	4	31,000	16.2	106	675,635	127.9	0	0	—
化学工業	4	253,000	15.7	157	4,583,234	206.5	0	0	—
家具・建具工業	7	19,100	2.1	199	2,518,462	175.0	0	0	—
機械工業	11	92,000	1.8	484	11,022,023	146.0	0	0	—
金属工業	17	312,200	5.3	707	16,316,088	159.5	10	302,098	—
紙工業	3	72,000	9.4	133	3,013,916	179.3	0	0	—
車両工業	1	50,000	9.1	76	1,915,134	129.6	0	0	—
情報処理サービス業	0	0	—	5	84,517	74.0	0	0	—
食料品工業	11	262,000	6.2	512	10,489,158	137.2	0	0	—
製版・製本業	0	0	—	11	111,026	134.9	0	0	—
石油・石炭製品工業	0	0	—	5	104,825	1,416.6	0	0	—
繊維品工業	16	178,300	3.4	785	12,446,830	133.9	0	0	—
船舶工業	0	0	—	5	108,492	104.4	0	0	—
電気機器工業	3	6,300	0.6	138	2,869,604	144.5	0	0	—
農林漁業	0	0	—	3	8,666	134.9	0	0	—
皮革工業	1	5,000	0.8	60	1,390,241	123.5	0	0	—
木材・木製品工業	7	58,000	2.2	485	8,250,942	161.1	5	102,940	5,192.3
窯業	2	20,000	1.5	173	4,099,752	127.1	0	0	—
製造業 計	137	1,846,400	4.5	5,948	110,136,585	145.3	15	405,038	74.8
建設業	227	2,525,780	6.0	7,451	112,435,415	141.8	11	226,630	258.7
卸売業	69	941,600	4.1	3,194	60,402,454	146.1	0	0	—
小売業	106	922,200	4.0	4,283	61,012,069	140.3	0	0	—
飲食店	59	339,210	3.9	2,160	17,654,288	144.7	4	28,123	57.9
不動産業	39	510,700	7.8	1,309	18,705,224	132.2	0	0	—
運送業	31	620,500	7.6	1,128	25,250,976	135.6	3	85,118	88.4
物品預り・駐車場業	0	0	—	11	69,939	188.6	0	0	—
電気・ガス・熱供給・水道業	6	58,200	33.6	93	1,101,115	136.8	0	0	—
印刷業	6	31,847	2.2	214	3,739,823	131.7	0	0	—
出版業	0	0	—	20	459,035	105.9	0	0	—
サービス業									
その他のサービス業	3	15,000	150.0	8	53,743	188.5	0	0	—
その他の運輸サービス業	2	30,000	4.6	88	1,793,967	133.3	0	0	—
その他の技術サービス業	10	74,500	5.1	409	3,989,364	144.3	0	0	—
その他の事業サービス業	12	99,650	4.5	503	5,859,972	153.7	1	9,994	—
その他の生活関連サービス業	13	187,500	12.3	326	3,875,652	134.1	0	0	—
医療・福祉業	44	370,860	5.4	1,830	24,825,353	197.6	0	0	—
映画・娯楽業	4	51,000	5.2	178	3,467,448	256.7	0	0	—
教育・学習支援業	11	29,500	2.3	331	2,597,537	162.0	2	11,970	132.7
広告業	4	16,000	3.5	131	999,847	138.2	0	0	—
宿泊業	5	175,000	10.3	278	4,276,142	124.8	0	0	—
情報通信サービス業	1	15,000	25.0	33	202,701	140.0	0	0	—
職業紹介・労働者派遣業	2	85,000	15.7	59	1,574,698	139.0	0	0	—
専門サービス業	26	119,510	16.2	501	2,677,157	177.6	0	0	—
洗濯・理美容・浴場業	29	84,000	2.2	1,192	8,017,972	131.5	4	21,023	—
廃棄物処理業	8	232,000	13.7	291	5,922,374	148.1	0	0	—
物品賃貸業	6	114,000	9.0	217	3,375,205	159.8	0	0	—
旅行業	1	3,000	0.8	53	663,179	140.6	0	0	—
サービス業 計	181	1,701,520	6.7	6,428	74,172,312	161.3	7	42,987	212.4
保険媒介代理業	1	1,000	0.7	68	480,928	172.3	0	0	—
郵便業	0	0	—	2	10,400	780.8	0	0	—
通信業	0	0	—	4	26,142	99.1	0	0	—
インターネット附随サービス業	1	17,800	30.4	27	150,960	108.3	0	0	—
合計	865	9,551,757	5.3	32,470	487,335,970	139.4	40	787,895	64.9

廃業等により業種分類できないものがある為、合計が一致しない場合がございます。前年度比につきましては、一致しない場合がございます。

奈良中央信用金庫

畠田支店



奈良中央信用金庫

畠田支店エリア について

当店はJR和歌山線畠田駅徒歩2分に位置し、王寺町南部、香芝市北部、上牧町、河合町の一部を営業エリアとしています。店舗近隣はかつて大阪のベッドタウンとして大規模開発が行なわれた住宅地と旧村が混在している地域で、総体的に事業所は少ない地域ですが、令和5年度には、畠田駅前線整備事業により、路線バスやタクシー等の公共交通の車両乗り入れが可能な駅前広場として整備を進めており、今後、畠田駅近隣の発展が期待されています。

また、王寺町は、「住みこちらんキング」で全国1位に輝いた町で、王寺駅より足を延ばせば、令和2年度に日本遺産に認定された「明神山」があり、山頂では360°の大パノラマがひらけ、5つの世界遺産を見渡せます。自然も多く、子供の遊び場も多く、住むには理想的な環境で活気のある地域です。

支店の方針・特徴



支店長
出水規雄氏

当店は、平成元年5月に開店し、開設より30年以上地域金融機関として、お客様と共に歩んでまいりました。当金庫の「常に地元の皆さまと共に、地域の発展に貢献する。」という経営理念の下、地元のお客様に存在感のある金融機関、信頼される金融機関を目指し、職員一同が一丸となって日々活動しています。

昨年来の新型コロナウイルスにより、当店取引先の多くも影響を受けておられることから、今後も本業支援、地域密着課題解決型金融の推進、また、当金庫が6月1日より導入した経営支援プラットフォーム「ちゅうしんBig Advance」（中小企業の成長を支援するウェブサービス）の推進を図り、地元企業を全力で支え、引き続き積極的に支援を行う方針です。

保証協会融資については、コロナ融資制度の積極的な取り組みにより、昨年度は優良店舗表彰を受けることができました。今年度も引き続き積極的に推進してまいります。



行員紹介

当店の営業の最前線となる渉外課のメンバーを紹介します。「今すべきことを精一杯する。」という当店のスローガンの下、日々活動するメンバーは地区担当者3名です。当店の渉外担当者は、入庫3年目、6年目、9年目の3人という若い職員で構成されており、若さを活かしながら、日々元気に活動しています。若さゆえの経験不足や知識不足はありますが、渉外課長や融資課長および支店長が全面的にサポートし、一致団結して担当者を支えています。また、職員同士の「報告・連絡・相談」を徹底することにより、情報を共有し、スムーズな連携を心掛けています。昨年度は、新型コロナウイルス感染症により、多くの取引先が今までに経験したことのない危機に直面し、当店でも影響のある取引先に迅速で的確な支援を行い、地域密着型金融機関である「ちゅうしん」の責務を全うすべく活動を行ないました。

未だ新型コロナウイルスの流行は続いており、厳しい状況に置かれている取引先が多くおられます。今後も引き続き、取引先への金融支援ならびに本業支援に取り組んでいきたいと考えています。更には、取引先に寄り添った伴走型支援も必須であり、そのためには、貴協会との連携は不可欠であり、今後ともご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

富田支店プロフィール

沿革

平成元年5月 開設

住所

奈良県北葛城郡王寺町富田4丁目14-2

支店長

出水規雄

職員数

12名

男女比

男 8人

女 4人

ほしよれぽ

■令和2年度 トータルサポート店舗への感謝状贈呈について

令和2年度において、保証付融資に積極的に取り組まれ、その利用状況が良好で、県内中小企業の金融の円滑化に貢献された金融機関の皆さまに感謝の意を込めて、感謝状の贈呈を行いました。

今回ご協力いただいた金融機関の皆さまに心からお礼申し上げるとともに、今後とも当協会の運営につきまして、より一層のご理解とご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



左 大和信用金庫 常務理事 辻本 雅彦氏
右 奈良県信用保証協会 会長 松谷 幸和

○優良店舗

選考基準

次の(1)、(2)、(3)いずれの条件をも満たした店舗。

- (1) 令和2年度末保証債務残高が10億円超
- (2) 令和2年度において、信用保証を通じて県内中小企業・小規模事業者のトータルサポートに努め、金融支援への貢献度が顕著であった店舗
- (3) 令和元年度・2年度中において経営支援・再生支援に努め、代位弁済の抑制を図られた店舗

Aグループ

(令和2年度末保証債務残高 50億円超)

大和信用金庫	本店営業部
奈良中央信用金庫	香芝支店
奈良信用金庫	本店営業部
大和信用金庫	新庄支店
奈良中央信用金庫	結崎支店

Bグループ

(令和2年度末保証債務残高 30億円超 50億円以下)

京都銀行	奈良支店
紀陽銀行	高田支店
京都銀行	檀原支店
奈良信用金庫	こどの支店
奈良中央信用金庫	畠田支店

Cグループ

(令和2年度末保証債務残高 10億円超 30億円以下)

南都銀行	大阪東支店
京都銀行	生駒支店
南都銀行	大阪中央営業部
三十三銀行	桜井支店
京都銀行	登美ヶ丘支店



○特別表彰

■事業承継・自主廃業保証について

[選考基準] 令和2年度に「事業承継・自主廃業関係」の保証承諾件数上位3店舗。

南都銀行	桜井支店
------	------

■提携保証制度について

[選考基準] 「パワフル」「タイアップ50」「アドバンス当座貸越根保証」「デラックス100」の承諾件数上位3店舗。

南都銀行	王寺支店
------	------

南都銀行	郡山支店
------	------

南都銀行	香芝支店
------	------

南都銀行	御所支店
------	------

■集約ローン20について

[選考基準] 集約ローンの承諾件数上位3店舗。

大和信用金庫	本店営業部
--------	-------

■中小企業特定社債保証について

[選考基準] 中小企業特定社債保証の承諾件数上位3店舗。

南都銀行	王寺支店
------	------

南都銀行	学園前支店
------	-------

南都銀行	田原本支店
------	-------

南都銀行	天理支店
------	------

■創業関係保証について

[選考基準] 令和2年度に「創業関係」の保証承諾顧客数上位3店舗。

南都銀行	本店営業部
------	-------

南都銀行	香芝支店
------	------

奈良中央信用金庫	香芝支店
----------	------

■短期継続保証（ワイド含む）について

[選考基準] 短期継続保証（ワイド含む）の承諾件数上位3店舗。

大和信用金庫	本店営業部
--------	-------

南都銀行	郡山支店
------	------

奈良中央信用金庫	本店営業部
----------	-------

南都銀行	田原本支店
------	-------

■事業性評価保証（コラボ保証）について

[選考基準] 事業性評価保証（コラボ保証）の承諾件数上位3店舗。

南都銀行	本店営業部
------	-------

奈良信用金庫	生駒支店
--------	------

■令和2年度創設制度保証について

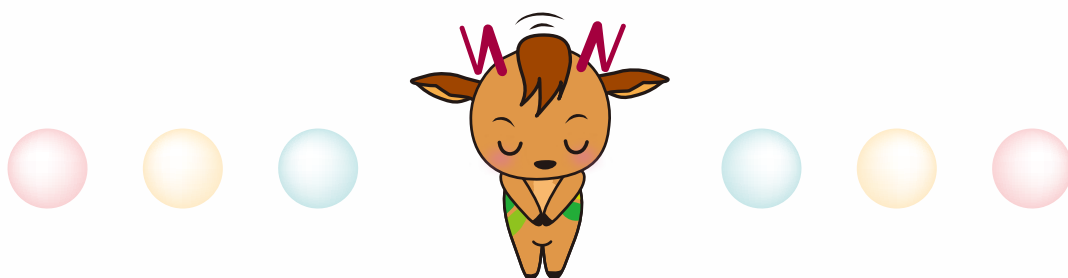
[選考基準] 令和2年度創設制度保証の承諾件数上位3店舗。

南都銀行	生駒支店
------	------

大和信用金庫	王寺支店
--------	------

南都銀行	王寺支店
------	------

奈良中央信用金庫	高田支店
----------	------



ほしよれば

■令和2年度 職員表彰について

令和2年度において、協会が目指す方向性や職員に求めるものを可視化することで、組織の活性化・職員のモチベーションを高め、協会全体の業績や生産性の向上につなげることを目的に、職員表彰を行いました。

「年度経営計画」、「年度KPI」などにおいて設定された目標に基づき、その達成度合いや取り組んだプロセス等を考慮して表彰の選考を行いました。



団体賞 (グループ賞)

会長賞

〔選考基準〕 チームワークを発揮し、優れた業績を上げたチーム

チーム名：「PDF化・セットアップチーム」

メンバー：山崎 泰令、植松 幸子、小林 佳典、堀川 雄介、
矢野 結子、島 純菜、山口 静香

受賞理由：部署を横断して組成されたメンバーで、移行作業前から操作の習得に励み、作業を迅速かつ的確に行うため改善点の提案なども積極的に行い、現在までチーム一丸となって移行作業に貢献している。



個人賞

会長賞

〔選考基準〕 優れた業績を上げ、職員の模範となった者。

末満 郁野

受賞理由：新型コロナウイルス感染症関連の保証申込が急増したなかで、迅速かつ的確に事務処理（受付、CRD入力など）を行い、またPDF化の準備作業も臨機応変に処理をこなしていた。

更に他の職員のサポートを自ら進んで行うなど職員の模範であった。

奨励賞

〔選考基準〕 業績・姿勢・態度良好、表立たないサポート役で貢献した者。

開本 智哉

受賞理由：多忙な業務の中で、新人職員らしく何事にも積極的に取り組み、その業務態度は他の職員に好感を与えた。

また、1年目ながら保証申込受付業務から信用調査業務のサポート役として、幅広く期待以上であった。

アイデア賞

〔選考基準〕 職場環境の改善等、周囲へ好影響を与えた者。

堀田 昂

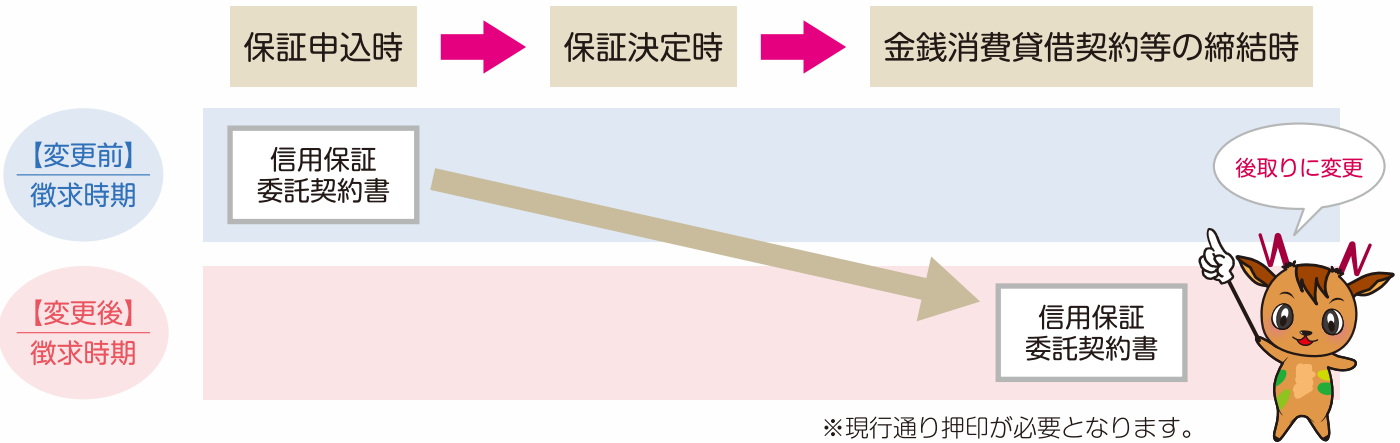
受賞理由：日常の保証審査業務に加え、今年度より取り組んだコロナ新規保証のモニタリングにおいて、顧客に寄り添った支援で複数の再申込みにつなげた。

また、同報告書のフォーマット作成に取り組むなど保証課への貢献度は高い。

■信用保証委託契約書の徴求時期変更について

令和3年7月1日保証申込受付分より、信用保証委託契約書の徴求時期が金銭消費貸借契約書等の締結時（以下「後取り」）に変更となりました。これにより、中小企業・小規模事業者による押印のタイミングが一度となります。後取り対応は保証時に限定したものであり、期中の手続き（変更契約書）については従来通りとなります。

徴求時期の変更



■信用保証委託契約書成立日の変更

	変更前	変更後	
信用保証委託契約書 成立日	保証承諾日	・ 下記以外	・ 借入日
		・ 手形貸付、手形割引、電子記録債権割引 (いずれも極度の場合)	・ 初回借入日
		・ 当座貸越	・ 当座貸越契約締結日

信用保証委託契約書は保証意思宣明公正証書作成から1ヶ月以内に成立する必要があります（民法第465条の6第1項）。その為、「借入日」等がその公正証書作成から1ヶ月以内に収まるよう、ご注意ください。

■信用保証委託契約書の「金融機関・協会使用欄」について

貴協会に信用保証協会法第20条に基づく信用保証を委託するについて、委託者および保証人は、次の借入要項および各条項を締結します。
 なお、本契約は委託者が借入要項による借入をした日（ただし、借入形式が2、3および5の各口の場合は初回の借入をした日、借入形式が4の場合は委託者が金融機関との間で当座貸越契約を締結した日とします。）をもって成立するものとします。

【借入要項】

金融機関名	(支店)
借入形式 (該当項目を○で囲んでください)	1 証書貸付 2 手形貸付(イ 個別 □ 極度) 3 手形割引(イ 個別 □ 極度) 4 当座貸越(イ 貸付専用型 □ 事業者カードローン) 5 電子記録債権割引(イ 個別 □ 極度 (手形・電子記録債権両方の割引を含む)) 貴協会の審査により借入形式が変更された場合は、その借入形式を承認します。
借入金額	金 <input type="text"/> 円 (借入形式が2・3・5の口、および4の場合は極度額) 貴協会の審査により減額決定された場合は、その決定された金額を借入金額といたします。

(契約条項裏面)

金融機関・協会使用欄

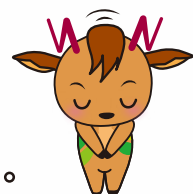
保証番号

2021.04

信用保証書表記の保証番号の記載をお願いいたします。

保証番号 1023456789

金融機関にて保証番号の記載をお願いいたします。



ほしよれば

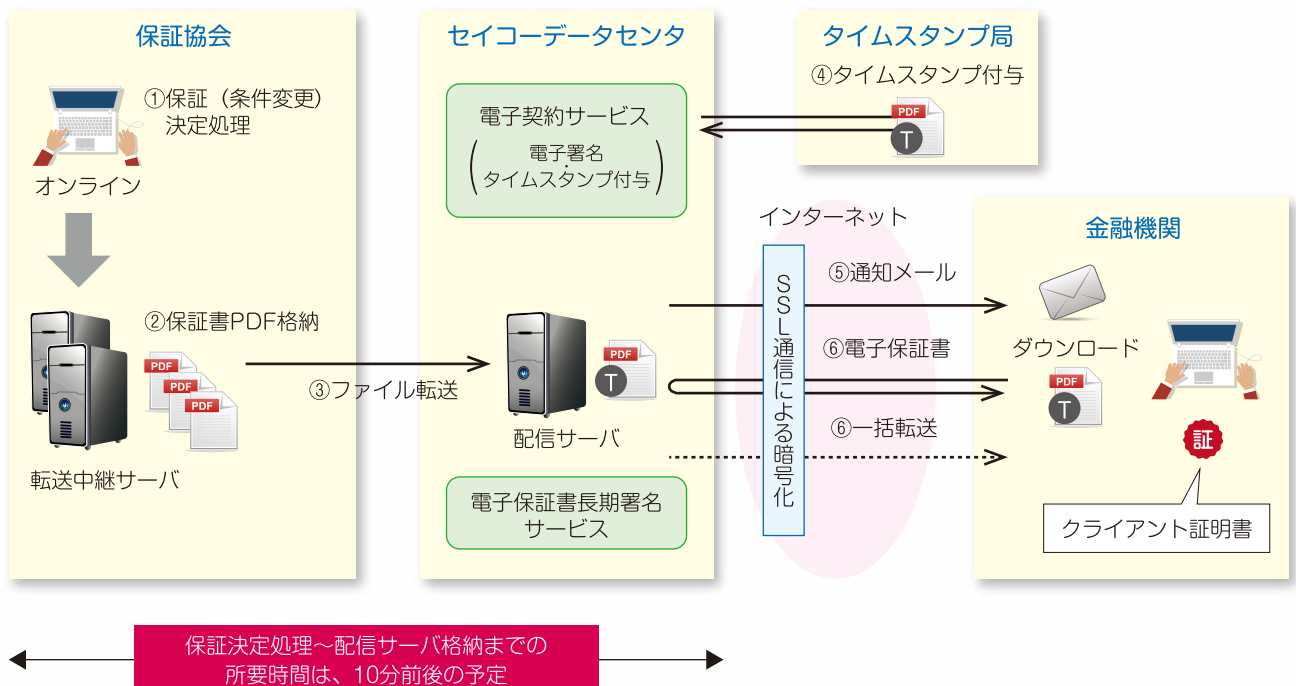
■認証付電子保証書交付サービスの取扱開始について

令和3年8月31日（保証決定分）より、南都銀行との間で認証付電子保証書交付サービスの取扱を開始しました。

認証付電子保証書交付サービスとは、セイコーソリューションズ株式会社の「かんたん電子契約サービス」を利用し、当協会が金融機関に対して書面による保証書交付に代えて認証付電子保証書の交付を行うサービスをいいます。

本サービスを利用することにより、保証決定後、金融機関はインターネット経由で即時に保証書の取得が可能となり、中小企業・小規模事業者へのより迅速な融資実行に寄与します。

システムの概要



- ①保証（条件変更）決定処理
- ②保証書PDFを転送中継サーバに格納
- ③一定時間ごとにセイコーデータセンタ（配信サーバ）へファイル転送

- ④電子署名、タイムスタンプを付与して『認証付電子保証書』を生成
- ⑤金融機関に保証書アップロード通知メール送付
- ⑥金融機関はセイコーデータセンタから任意の時間に『認証付電子保証書』をダウンロードまたは、一括ダウンロードツールで転送

■利用開始までの流れについて

金融機関が認証付電子保証書交付サービスの利用を開始するまでには、覚書の締結、利用申請、クライアント証明書のインポート、テスト送信確認等が必要となります。詳細な導入手続き等については、当協会までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】
総務企画部 総務企画課 TEL：0742-33-0551



■「設備設置完了報告書」提出に係る事務の取扱変更について

令和3年9月1日 保証書発行分より取扱が変更となりました。

- ①「設備設置完了報告書」は当協会金融機関専用ホームページより様式をダウンロードして下さい。
- ②「設備設置完了報告書」提出については、領収書、又は振込依頼書（写）を添付願います。
尚、設備内容確認については、申込時に提出いただいた見積書等が必要です。
予めのご用意をお願いします。
※令和3年9月1日より様式その他資料の保証書への添付は行っておりません。申込時提出資料については控えを必ずご用意ください。

■食品衛生法の改正に伴う許可確認義務の取扱いの変更について

令和3年6月1日より「食品衛生法の一部を改正する法律」（平成30年法律第46号）の一部が施行され、「食品衛生法」（昭和22年法律第233号）が一部改正されたことに伴い、営業許可制度の見直しがなされました。

- ・漬物製造業、水産製品製造業、液卵製造業等が新たに営業許可業種として追加されました。
- ・現行の許可業種のうち、食中毒等のリスクが低いと考えられる一部の営業許可業種（乳類販売業、冰雪販売業、食肉販売業・魚肉販売業の一部等）は営業届出の対象とされることとなりました。
- ・原則、一施設一許可となるよう、一つの許可業種で取り扱える食品の範囲が拡大されました。
例①：菓子製造業の許可を取得している施設が調理パンを製造する場合、そうざい製造業や飲食店営業の許可は不要
例②：清涼飲料水製造業の許可を取得している施設が生乳を使用しない乳飲料を製造する場合、乳製品製造業の許可は不要

※令和3年6月1日時点で改正前の食品衛生法施行令第35条各号の営業に該当しない営業を行っている者は、施行日から3年間、本許可を受けずとも、引き続き当該営業を行うことができます。また、令和3年6月1日時点で改正前の食品衛生法第52条第1項の許可を受けて営業を行っている者は、当該許可の有効期間の満了の日までの間、引き続き当該営業を行うことができます。

■医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律の改正に伴う許可確認義務の取扱いの変更について

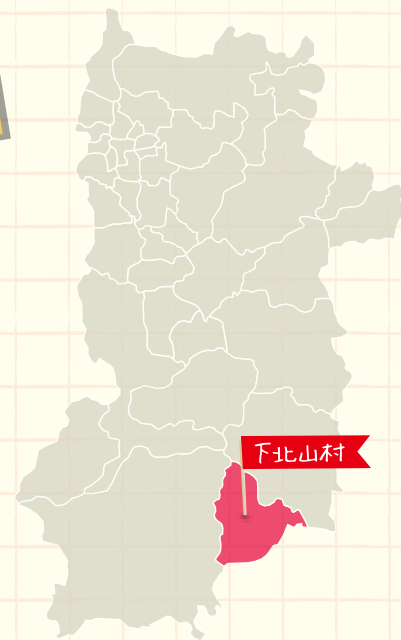
令和3年8月1日より「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律等の一部を改正する法律」（令和元年法律第63号）が施行されたことに伴い、営業許可制度の見直しがなされました。

- ・医薬品、医薬部外品及び化粧品の製造工程のうち保管のみを行う製造所については、許可制から登録制に改正されました。
「医薬品等の保管のみを行う製造所に係る登録」については、保証申込の際に当該登録証の写しを添付していただく必要があります。



下北山村

奈良県内の市町村をご紹介します。

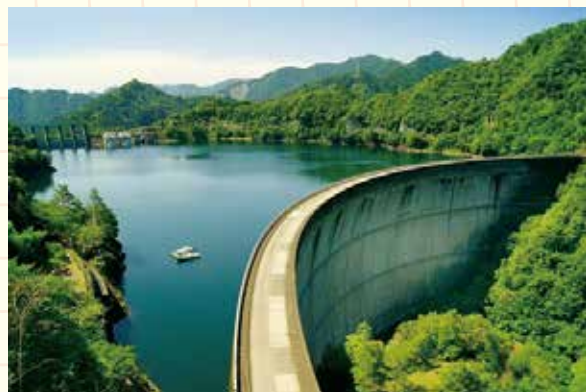


下北山村は奈良県の南東部に位置する面積133.39km²、人口800人ほどの山村です。南部は和歌山県北山村、東南部は三重県熊野市に隣接し、西側には日本二百名山に選定されている釈迦ヶ岳をはじめとする大峯山系が連なり、また2004年に世界遺産に登録された「紀伊山地の霊場と参詣道」に含まれる「大峯奥駈道」が縦走しています。村内の大部分が吉野熊野国立公園にも指定されており、手つかずの自然が溢れる緑豊かな村です。

下北山村には国道169号・425号と2本の国道の他、県道である229号が通っています。奈良県橿原市からは自動車です約2時間の距離にあり、大阪市とは高速道路を使えば約2時間40分の距離にあります。また内陸県でありながら、太平洋に面した三重県熊野市へは40分ほどでアクセスすることができます。

池原ダム

下北山村は日本でも有数の多雨地帯であることから、その雨量を利用して1964年に発電用ダムの池原ダムが建設されました。高さは110メートルあり、アーチ式のコンクリートダムになっています。アーチ式ダムとしては国内最大の総貯水量と湛水面積を誇り、日本における大規模なダムの一つです。ダム建設時には労働者などの入り込みなどもあり、建設ピーク時には、村の人口は5000人ほどに達しました。工事の中心となった池原には、パチンコ屋をはじめ、スタンドバーなどの飲食店や旅館、また映画館なども建てられていました。現在では池原ダムはブラックバス釣りの名所としても知られ、毎年多くの釣り人が村外から訪れます。



下北山スポーツ公園 平成の森キャンプ場 下北山温泉 きなりの湯

ダム建設後、下流河川敷に整備された「下北山スポーツ公園」には、宿泊施設や研修施設、サッカーグラウンドや多目的グラウンドがあり、スポーツ合宿で賑わいます。設備の整ったキャンプ場は、ロッジやコテージ、オートキャンプ場など充実のラインナップになっています。また、下北山スポーツ公園から5分ほど離れた「平成の森キャンプ場」は池原ダム湖を見下ろすことができる絶景のロケーションにある他、ペット同伴で宿泊できるバンガローもあります。公園内の施設には「きなりの湯」という日帰り温泉としても人気の高い天然温泉があります。「きなり」とは、混ざり気のない純粋という意味です。泉質はナトリウム炭酸水素塩泉で、肌に優しい美人の湯として知られています。入浴後には肌がつるつる、すべすべになり、特に女性の方々には高評価をいただいています。





前鬼・不動七重の滝

観光名所には「日本の滝100選」にも選ばれている関西随一の豪瀑、「前鬼・不動七重の滝」があります。その名の通り滝は七段あり、総落差はおよそ160mあります。水量豊かな前鬼川の流が、水飛沫を上げながら滝壺に落ちゆく姿は正に絶景で、水面のエメラルドブルーと滝の白のコントラストが非常に美しく、訪れる者の目を奪います。道路からは七重の滝の全望が見渡せます。また、付近には遊歩道もあり、迫力のある滝を眼前で楽しむこともできます。

下北春まな

奈良のブランド「大和野菜」にも選定されている下北春まな。下北山村で古くから自家野菜として栽培されてきた漬け菜で、この地域の気候でしか栽培できないと言われていいます。大ぶりの丸い葉は厳しい冬の昼と夜の寒暖差により、葉肉の厚い独特の風味を醸し出し、いっそう美味しくなります。ご飯を包み「めはり寿司」にするなど、古くから山仕事や手軽な家庭でのご馳走として親しまれてきました。



さくら祭り

下北山村は「桜」の観光名所としても有名で、桜の開花に合わせて毎年4月初旬に下北山村で一番のイベントである「さくら祭り」が開催されます。地域の特産品、近隣の市町村からの出店が立ち並び、芸能演奏などのステージアトラクションが多くの観光客を楽しませます。

行政の取組

下北山村では令和2年7月に、保・小・中合同校舎が建設されました。内装に使用されている壁や床板には、村内の製材所で加工された地場産のスギやヒノキがふんだんに使用されており、木の香りやぬくもりを感じる事が出来ます。社会に求められる新しい学びに対応した最新設備の新校舎で、子どもたちがより良い教育が受けれる環境づくりに取り組んでいます。

村内には2017年に誕生した交流拠点「コワーキングスペースBIYORI」や2020年にオープンした移住交流体験施設「むらんち」があります。これらの施設を活用することでICT(情報発信技術)を利用して、会社から離れた場所でも仕事ができるリモートワークや、働きながら休暇を取ることが出来るワーケーション等の推進を図っています。



本店

〒630-8668
奈良市法蓮町163-2

保証課 TEL (0742) 33-0552
創業支援課 FAX (0742) 33-0553

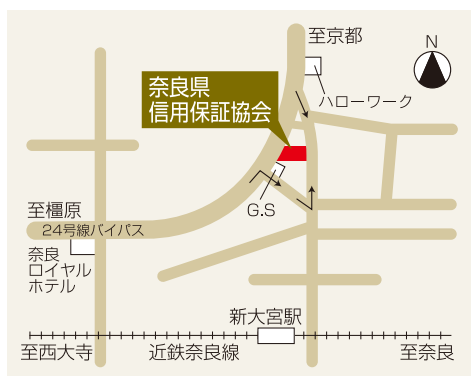
経営支援課 TEL (0742) 33-0559

代位弁済グループ TEL (0742) 33-0555

管理課 TEL (0742) 33-0554
FAX (0742) 33-3883

総務企画課 TEL (0742) 33-0551
TEL (0742) 33-0548
FAX (0742) 35-4501

検査室 TEL (0742) 33-0512



高田支店

〒635-0015
大和高田市幸町2-33
(奈良県産業会館内)

TEL (0745) 22-9551
FAX (0745) 22-9558

